

# 文化協会会長に就任して

調布市文化協会 会長 大内 輝雄



令和四年四月二十八日に開催された、第五十六回調布市文化協会総会において会長に就任いたしました。

今年の開催も厳しいと認識しております。加盟団体の皆様も文化活動の拠点である公共施設の閉鎖や貸し出し時間の短縮が行われ、活動もかなり制限を受けたと思います。

ベテランである加藤前会長の後を引き継ぐことに責任の重さを痛感しております。会長を受けるにあたり、ここで改めて調布市文化協会の歴史を振り返ってみました。

今年に入り施設の貸し出し条件の緩和などが行われ、また、五月に入り調布駅南口広場で調布市主催のイベントが久々に開催され、同じ場所です月に開催が予定されている調布市民文化祭、文化フェスタが楽しみです。

昭和二十三年に「調布町文化会」が創設され、二十二年後の昭和四十一年に「調布市文化協会」として結成され、その後五十五年を迎えました。この間加盟団体も増え、調布市の文化が脈々と継承されております。

ネットを利用しての調布市の文化の普及が始まっております。文化・芸術鑑賞は生で見る・聴くが基本ですがインターネットを通じて世界中の方に発信することができるようになりました。

これもひとえに加盟団体のご協力のもと、調布市・調布市教育委員会・公益財団法人 調布市文化・コミュニティ振興財団の支援の賜物と心から感謝申し上げます。

コロナ禍を一つの契機として、新しい形での調布市の文化継承方法の模索や会員の増員を図ればと考えるります。

この二年間は調布市文化協会の歴史の中でも最も厳しい二年間でした。コロナウイルスという未曾有の事態が発生し、今なお完全な問題の解決にいたっておりません。

これからの会員の皆様や行政団体と共に未来に向かい調布市の文化活動を推進してまいりますのでご協力を賜れば幸いです。

文化協会の交流事業である「木島平村まつ祭」の参加や研修事業の近隣団体との交流も二年間実施されております。

文化協会の交流事業である「木島平村まつ祭」の参加や研修事業の近隣団体との交流も二年間実施されております。

# 「就任に当たって」

公益財団法人調布市文化・コミュニティ振興財団  
常務理事 宇津木 光次郎

本年四月一日、財団の常務理事に就任いたしました。調布市文化協会の皆様には、これまで調布市の生涯学習振興、学校教育・社会教育、文化振興部門に配属されるたび大変お世話になりました。引き続き、皆様のご支援をいただきながら、豊かな芸術・文化活動を育むまちづくりのお役に立てるよう努力してまいりますので、何卒よろしくご指導を賜りますようお願い申し上げます。

多くの団体や個人の皆様に変な不自由をおかけしました。同時に、施設運営面では利用制限による影響や判断の難しさを痛感しました。一方で、インターネット動画配信など新たな手法は、時間や場所を選ばず、鑑賞機会の拡大につながるなど、芸術・文化のすそ野を広げるメリットを認識できました。

財団には、市民に優れた芸術文化を提供するとともに、身近に芸術・文化に触れることで日常では得難い感動を体験できるような支援することが求められます。こうした認識のもと、多くの声を受け止めながら、新たな発想のもと柔軟に対応していきたいと考えています。

今年も、文化協会の皆様により、調布市民文化祭の準備が進められています。市民文化祭は、「みんなで作ろう 市民の文化」、今年のテーマ「共に育む文化の芽吹き」の合言葉のもと、日頃の活動の成果を発表・展示する場はもとより、ともに楽しむながら、芸術文化活動や生涯学習活動の普及、地域の交流、地域コミュニティの活性化を推進する場でもあります。特に、コロナ禍においては、市民に明るさと一体感をもたらし、地域が元気になる推進力になるものと期待しています。

これからも、東京二〇二〇大会のレガシーとしての共生社会の充実、伝統文化の継承、次世代を担う芸術家・鑑賞者の育成など、地域の文化力やまちの魅力を高めるため、市民の芸術・文化活動を一緒に盛り上げていきましよう。





2022年度

### 調布市文化協会第56回定期総会

日時 2022年4月28日(木) 18:00~20:10

会場 調布市グリーンホール 大ホール

出席者 70人 委任状17人 欠席者4人

(構成員91人)

議長 嶋谷 隆治 氏(歌謡同好会連盟)

## 第56回 定期総会開催される

第56回定期総会が上記の通りに開催されました。

加藤弘子会長の挨拶に続き、ご来賓として出席をいただいた長友貴樹調布市長並びに小林市之調布市議会議長よりご祝辞を賜りました。

議長に歌謡同好会連盟の嶋谷隆治氏、書記には文化協会の峯岸誠氏が指名され、議事に入りました。

**第1号議案 2021年度 事業報告**

**第2号議案 2021年度**

① 一般会計決算報告

② 会計監査報告

各々について担当者から報告が行われ、承認されました。

**第3号議案 規約の一部改正**

文化協会規約の第7・8・10条に規定する役員等の選出等に関わる一部改正案が提案されました。

審議の結果、提案は議長権限で取り下げられました。なお、提案趣旨の補足については、改めて理事会において行うこととなりました。

**第4号議案 役員承認**  
大内輝雄会長以下、左記の役員が承認されました。

**第5号議案 2022年度 事業計画(案)**

**第6号議案 2022年度 一般会計予算(案)**

各々について担当者から説明が行われ、承認されました。  
※第3号議案について六月十七日の理事会で本任期内は再提案しない旨、会長より報告いたしました。

### 調布市文化協会 令和4年度役員

〔会長〕

大内 輝雄 (民謡連盟)

〔副会長〕

粕谷 和子 (書道連盟)

榎本 和江 (いけばな連盟)

〔事務局長〕〔兼務〕

榎本 和江 (いけばな連盟)

〔会計〕

村田 由美 (民謡舞踊好友会)

井上 正昭 (民謡連盟)

〔庶務〕

平野 美樹 (民謡舞踊好友会)

峯岸 誠 (歌謡同好会連盟)

黒岩 慧美子 (工芸美術協会)

富田 雅美 (洋舞協会)

〔会計監査〕

鈴木 えみ (大正琴連盟)

浅野 修一 (いけばな連盟)



〔退任役員〕

〔会長〕

加藤 弘子 (民謡舞踊好友会)

〔副会長・事務局長〕

齋藤 泰子 (工芸美術協会)

〔副会長〕

横山 美紗子 (歌謡同好会連盟)

〔庶務〕

田代せつ子 (三曲協会)

長年のご尽力に感謝申し上げます。



実技講座

# 水彩で描く「フランスの美しい村」

調布市美術協会 鈴木 新

四月二十日と二十二日の二回にわたり実技講座には多くの皆様にご参加頂きありがとうございます。今回はフランスのオクシタニー地域圏にある美しい村を描いてもらいました。

まず鉛筆で形を描き、次に着色し、いくつかの段階に分けてモンストレーションを行い、参加の皆様を描いていただきました。



たので、手順や色の使い方をご理解いただけたと思います。

講評会では様々な質問を受けながら皆様の絵を拝見しました。どの絵もきれいな色合いでレベルの高い作品に仕上げられて、絵を描くことの楽しさに触れていただくことが出来たものと感じております。ありがとうございました。



実技講座

# 花と遊ぶ

調布市いけばな連盟 鈴木 康子

四月二十日市報に載せて頂きました。

毎回人集めに苦労いたしますのに、今回は、`あっ`と言う間に定員となり市報の持つ力に感謝しております。

結果は用事が出来た、忘れた、と不参加者は出ましたが、二十代の姉妹、自庭の草花を利用したいと、六十代の御夫婦での参加。

それぞれが自己の感性を生かしつつ作品作りを楽しまれ、その作品をそのまま持ち帰り頂きました。

又是非こういう機会を設けて欲しいとの言葉も頂き、成功であったと思っております。

文化協会事務局の皆様、お世話になり、有り難うございました。



## 実技講座

## 囲碁入門

今年も恒例の実技講座「囲碁入門」を五月十三日、五月二十七日、六月十日の三回にわたり開催しました。各回十五名以上の初心者、級位者に参加いただき、伝統文化「囲碁」に触れていただくことができました。

実技講座では、囲碁の歴史、格言などの基礎知識のほか、囲碁の基本ルールを習得し、初心者は十三路盤で対局できることを目指しました。級位者は、囲碁連盟指導スタッフとの対局、自由対局などで棋力アップを図りました。

現在、調布囲碁連盟には十四の団体が加盟し、市内各所で活動しています。実技講座終了後は、お近くの囲碁サークルや、囲碁連盟が主宰する囲碁教室に参加いただき、囲碁が生活の楽しみとなることを期待しています。



調布囲碁連盟  
遠藤和宏

## 実技講座

## 初心者のための将棋講座を終えて

調布市将棋連盟会長 元木 勇



た。また対局を希望される方には参加者同士の対局、講師との指導対局を行い、三手、五手詰の、詰将棋を考えてもらいました。

今年には新型コロナウイルスで開催出来るか準備の上で非常に心配致しました。しかし今回は当初出足が悪くやや心配していましたが最終的には、ほぼ定員の二十七名の参加を頂きました。初心者の三分の一の方には基本的なことから覚えたいということ、駒の並べ方、動かし方、機能、ルール等を習い、王手をするための一手詰を覚えていただきました。

最終日は、日本将棋連盟の中村修九段のお話し後、一度に十数人を相手にして指導対局を行い盛況の内に三日間の講座を終了致しました。私共としては、今回参加された方がどの位現在実施している教室、研修会に来ていただけるか楽しみです。



## 実技講座

## 感動した民謡発表会

調布市民謡連盟会長 近藤 栄市

舞台の緞帳があがった瞬間に客席が今迄以上に観客で埋まっていたので躍動感が沸いてきました。これも文化協会を始めとして民謡連盟の会主と役員がこれまで以上の努力で民謡に興味のある人を増やしてきたおかげだと思っております。

北海道から沖縄の民謡、そして津軽の訛りで唄った津軽の民謡、安来会の安来節、加えて一般で参加した江差追分で舞台はバラエティーで賑わいました。開演から六時間の長時間を拝聴された皆様にも心より感謝しております。これからも「良かったよ」と言われるように民謡を継承し伝統を守りながら稽古してまいりたいと思います。



## 第二十五回 生涯学習講座

## 「一生現役で健康長寿」

調布市歌謡同好会 横山 美紗子

令和四年が明け間もない一月十三日に、星旦二氏（東京都立大学名誉教授医学博士）の講演会が、たづくり映像シアターに於て開かれ、長友貴樹調布市長の挨拶から始まりました。

先ず健康で長生きするためには日々の生活習慣が大切と少々耳の痛い話から、一番目に歯の健康、次に人との繋がり、これは回

りの人達との交流の中で得られる安心感も大切なこと、そして暖かい家に住むこと、室温と体温を上げることにより身体の不調が改善されるといふ事を、さまざまなデータを基にユーモアを交えながらの話に納得しました。

又意外に思った話は、中性脂肪・コレステロール・血圧・血糖値な

ど加齢によって高くなり得る数値を必要以上に気にしなくてもよいとのことでしたがホットとしたように思いましたが反対にすぐに薬に頼ることへの注意も大切と感じました。ちなみに健康寿命の長い人が多いのは医療施設の少ない地方で、日本では長野県だそうです。

まだコロナウイルスの感染拡大が心配される中、受講者の人数も制限しての講演会でしたが先生のわかりやすい内容で多くのことを聞かせていただきました。



第67回

調布市民文化祭のご案内

開催期間

10月6日(木)～11月13日(日)

今回のテーマ

「共に育む 文化の芽吹き」

開会式

10月6日(木)18時～

調布市グリーンホール 大ホール

アトラクション

「彩三重奏」による演奏

『ピアノトリオで贈るふるさとの歌』

～平和への祈り～

香川 明美さん (ピアノ)

中津 留果己さん(ヴァイオリン)

石川 紗和子さん(チェロ)

演奏曲目

①ブラームス…

ハンガリー舞曲第6番

②秋の歌メドレー…

小さい秋見つけた、もみじ、

赤とんぼ

③モーツァルト…トルコ行進曲

④ポンセ…エストレリータ

⑤滝廉太郎…荒城の月

⑥シヨスタク…ヴィイチ…

ピアノ三重奏曲

第2番ホ短調 第一・四楽章

文化フェスタ

いけばな連盟などの実技、ハワイア

ンフラ協会などの野外ライブコー

ナーを設置、エスペラント会・アマ

チュア無線クラブの発表・展示を

行います。

期日 10月15日(土)・10月16日(日)

会場 調布駅前広場(予定)

地域文化祭(地域単位で開催します)

開催期間 10月29日(土)～

11月6日(日)

(10月31日(月)休館)

会場 東部・西部・北部各公民館

を中心に開催されます。

2022年度 調布市文化協会 「実技講座」「文化講座」実施予定一覧

事業名	実施団体	回数	実施日	実施場所	時間
1 混声合唱を楽しみませんか	調布市音楽連盟	3	2022年 7月10日(日) 8月14日(日) 9月11日(日)	9F 研究室	17:30～20:00
2 アイロンで簡単染色山の幸染め	調布工芸美術協会	3	9月 8日(木) 9月15日(木) 6月22日(木)	10F 1001 学習室	13:30～15:30
3 初心者吟詠実技講座	調布市吟剣詩舞踊道連盟	3	9月 3日(土) 9月10日(土) 9月17日(土)	10F 1001 学習室	13:30～16:30
4 あなたも大正琴を弾いてみませんか	調布市大正琴連盟	2	11月20日(日) 11月27日(日)	10F 1001 学習室	13:30～15:30
5 コロナ禍後の新しいコミュニケーション時代とエスペラント	調布エスペラント会	1	2023年 1月29日(日)	8F 映像シアター	13:30～16:00



編集後記



私たちの生活も新型コロナウイルスの感染防止に注意をしつつ日常を取り戻しつつあるようです。会報第六十九号をお届けします。読まれるような、読みたくなくなるような会報づくりを心がけていきます。(井上 正昭)

文化協会を身近に感じてもらうと企画された「役員紹介イラストコーナー」洋舞協会の中学生3人にイラストとデザインをお願いしました。少し・・・いやたくさん盛ってもらった似顔絵に「おおお！似てるっ！」と役員一同大喜び！本当に似ているの？と思われた方はたづねり6階の文化協会室に遊びにきてくださいね！(富田 雅美)



お手元に届く頃はお盆も過ぎていることでしょう。

芋殻焚く煙の向こうに父と母

(峯岸 誠)

# 新年度 役員紹介

## 調布市文化協会



副会長 兼 事務局長  
**榎本和江**  
いけばな連盟

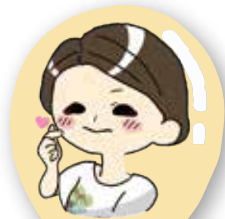


前会長  
**加藤弘子**  
民謡舞踊友好会

新会長  
**大内輝雄**  
民謡連盟



副会長  
**粕谷和子**  
書道連盟



**村田由美**  
民謡舞踊友好会



**平野美樹**  
民謡舞踊友好会



**井上正昭**  
民謡連盟



**峯岸 誠**  
歌謡同好会連盟



**富田雅美**  
洋舞協会



**黒岩慧美子**  
工芸美術協会

**調布市文化会館たづくり 6F・文化協会室**  
月曜日～金曜日 10:00～12:00 役員が交代で執務  
調布市民文化祭など各種事業の企画・立案、資料作成などを行っています